

<h1>セーフティマネジメント</h1>

担当講師名
 沖縄県介護福祉士会
 理事 **上原 誠**

研修領域	実施期日	会場
運営管理領域	令和8年4月25日(土)	沖縄県総合福祉センター西棟3階第2会議室

到達目標

- ①サービスのあり方や組織、経営について問題意識を持ち、業務改善を企画、提案し、具体的な取り組みが行える。
- ②自職場の業務を進める上でのリスクを多面的に評価し、ケアへの展開につなげることができる。
- ③セーフティマネジメントの方法を理解し、チームで推進でき、事故発生時にはチームのまとめ役として適切に行動できる

修了時の評価ポイント

- ①セーフティマネジメントの体制の具体的内容について説明でき、自職場の当該課題とその解決法の分析ができる。
- ②介護事故、感染症、ヒヤリ・ハット等の予防、発生後対応について、事例に基づき具体的に説明できる。
- ③自職場のサービスや組織運営に関する課題やその解決の方向性について分析し、その解決の方向性について説明できる。

テキスト・使用教材等

- ・ハインリッヒ 産業災害防止論 H.W.ハインリッヒ著 総合安全工学研究所 訳 海文堂 1982年
- ・完全図解 介護リスクマネジメント トラブル対策編 山田滋 著 三好春樹監修 講談社 2018年
- ・完全図解 介護リスクマネジメント 事故防止編 山田滋 著 三好春樹監修 講談社 2018年
- ・現場の取り組みから学ぶ 高齢者施設のリスクマネジメント 山田滋 株式会社安全な介護
<https://www.youtube.com/watch?v=A5VMt5g-hKU>
- ・現場の取り組みを成果につなげる 事故防止活動の管理者マネジメント 山田滋 株式会社安全な介護
<https://www.youtube.com/watch?v=8uhph81TrIk>

職場等課題

【事前課題の内容】

- 1) 別紙事前課題シートを記入し、事務局の定める期限までに提出すること。
- 2) リスクマネジメント、セーフティマネジメント関連書籍を3分間で紹介できるように事前に準備し、当日必ず原著(本)を持参すること。自宅、職場にある書籍、雑誌、ネット書籍等でも可だが、できるだけ新しい書籍、文献をあたること。

【事後課題の内容】

自分自身が今まで介護福祉職としての業務上で実際に経験したインシデント(ヒヤリ・ハット)事例、アクシデント事例、苦情事例について、各1事例ずつ具体的に挙げ、これらそれぞれに対する実際の対応や、その後の経過、そして再発防止策等についての考察をA4用紙1枚以内で自由に記述してください。なお、当該事例は、かならずしも自分自身が当事者ではなくてもよいこととする。(職場の同僚、部下、上司、利用者が当事者となった事例でも可とする)